

岡山県立津山東高等学校 令和8年度 第1回 学校運営協議会議事録〔公開用概要版〕

令和8年7月23日（火）13:00～14:30

津山東高校会議室

○出席者 委員 10 名（校長含む）中 8 名が出席

学校側出席者：教頭・事務部長・各部長・各課長 9 名

○議事

（１）岡山県立学校における学校運営協議会の設置等について

（２）学校の概要について

（３）令和8年度の教育活動について

① スクール・ポリシーについて

② 学校経営計画について

③ 担当者ごとの具体的計画と評価について

④ 予算執行に関する事項について

（４）その他

① 令和7年度進路状況について

② 学力向上に向けた取り組みについて

③ 総合的な探究の時間「行学」について

④ 食物調理科の取組について

⑤ 看護科の取組について

⑥ 国際交流について

〔議事の概要〕

（委員）学習支援部の 教育課程について、普通科3年生の選択科目の見直しを昨年度から始めているということだが、その背景は何か。

（学校）入試の多様化などに伴って、共通テストを受験しない生徒も年々増えている。5教科のうち、具体的には文系の理科や理系の社会が入試科目としてあまり必要ない生徒が増えている。中でも、文系選択者で3教科（国・英・社）選択者の人数を増やす方向で考えている。

（委員）以前からごみ箱の設置がないと聞いていた。今はどうなっているのか。

（学校）以前からごみ箱は基本的に設置していなかった。自分で出したごみは自分で持ち帰るという意識を醸成している。といっても、多少は出るものがあり、トイレ前の共通スペースや各教室に小さいものを置く場合もあった。また、今意識を高めていき、なくても済むようになっている。

（委員）オープンスクールについて、お子さんを引率してきて近くで待っておられるかたもいる。質問したいことを気軽に聞けるようなブースがあってもいいのではないか。

- (学校) 貴重な意見だ。今年は目前に迫っているので、今後検討したい。
- (委員) 生徒支援部から自転車の盗難を防止するため校内での自転車施錠率を高めていくということが示されている。無施錠であると自転車の盗難に遭うことが多い。津山は無施錠率が高い。自転車を離れるときは鍵をするようにお互い呼びかけましょう。
- (学校) 具体的目標にも書いたが、学校周辺での安全な登下校を目指したい。宮川町内会にご心配やご迷惑をおかけしている。後川沿いの道路を通行している生徒も時々いるので教員による学校周辺の交通指導を継続している。
- (委員) ぜひよろしく願いたい。
- (委員) 生成 AI が医療現場にも一気に入ってきたが、教育現場ではどうか。AI に宿題をさせるような生徒はいないのか。
- (学校) プロンプトによって AI から返ってくる答えは変わる。使うのではなく使い方をどうするかということが大切だ。単純に解答を直すのに AI を使うということではない。今年度、「協働的な学びを支えるデジタル学習基盤活用事業」に参画し、デジタル学習基盤を活用して、多様な他者と協働し課題解決して最適解を導く生徒、主体的に課題を設定し価値創造に取り組む生徒を育成しようとしている。そのためのデジタル活用の研修を先生方にも積極的にしてもらっている。
- (学校) コロナが落ち着いたが、生徒の元気が戻らないと感じていたが、昨年あたりから戻ってきたと感じている。部活動の参加率が上がってきた。
- (学校) 今年度は新しい取り組みとして、体育祭を涼しい環境で、具体的には総合体育館を借りて行う。参加者にとっても楽しいものとなるよう、また企画した生徒会や生徒にとってもやりきれたという満足感を得て、次も頑張ろうと思えるきっかけにしたい。
- (学校) 図書館の利用について、読む・読まないが二極化している。先日も年度の早い時期に読書 LHR を企画・実施して生徒を活字に近づけたいと考えている。
- (学校) 地域での活動を生徒が主体的に企画・運営し、調理師になるものとしての社会性をつけさせたい。具体的には 1～3 年の代表で計画を立て、生徒主体の活動を学期に 1 回実施したり生徒全員が地域の活動に年 2 回参加するなどによりコミュニケーション力や社会性を身につけさせたい。
- (学校) 看護科では、コロナ禍で病院でのボランティア活動の機会が減っていたが、また増えてきている。地域の方とも交流している。異学年交流も実施して、先輩から後輩へ技術指導をしたり、話す機会を増やして手ごたえを感じている。これらが学校生活の充実感や学習・進路決定にとって効果的であったか、データを取ってみるつもりだ
- (委員) 県北の医療従事者の確保をどうするかという課題がある。学生によって、求める価値が違うことを感じる。ある人は、コードブルーのような一秒を争う救命救急

に憧れ、ある人はワークライフバランスを重視し、と個性がある。生徒の興味関心にうまく寄せつつ、OB・OGの働きかけが大切だが、あまり熱すぎる指導だと逆効果であったりする。東高校の異年齢交流を社会人になっても続けていけばいいと感じた。

(学校) 国際交流の様子がわかるものとして写真を掲載している。オーストラリア・サウスオーストラリア州アデレードの Reynella East College とのオンライン交流や、津山市の姉妹都市サンタフェから高校生を受け入れ食物調理科が合同調理で交流した。カナダでのホームステイ海外研修も実施できそうで充実している。

岡山県立津山東高等学校 学校運営協議会 委員一覧（敬称略 五十音順）

かどなが よしひろ 門長 儀紘	キャンパスショップラビット 代表取締役
たかはし えいすけ 高橋 英資	(株)マルイ 総務人事部次長
ぬのうえ ともかず 布上 朋和	津山市医師会理事 布上内科医院 院長
はせがわ しょういち 長谷川 勝一	美作大学 副学長
ふくだ ともふみ 福田 論文	津山市企画財政部 みらいビジョン戦略室 室長
みたに はるみ 三谷 温美	岡山県立津山東高等学校 P T A会長
みやわき れいか 宮脇 令佳	美作市地域おこし協力隊
むろかわ もとい 室川 基	津山市教育委員会学校教育課企画参事
やまな としかず 山名 敏和	林田宮川町 町内会長
やまもと ひろゆき 山本 浩之	岡山県立津山東高等学校 校長